

## インターネットで予約した旅行トラブルー契約内容はよく確認をー

インターネットで予約した旅行に関する相談が増えています。サイトからの予約は、予約内容や解約料などの契約条件について消費者自身がよく確認しておかないと、思っていたものとは異なる内容になっていたり、思いがけず高額な解約料を請求される場合があります。また、日本語表示のサイトでも運営者が海外事業者の場合もあり、予約や購入は日本語できても問い合わせが日本語対応しておらず、交渉が困難な場合があります。思わぬトラブルにあわないように次の点に気をつけましょう。

- 旅行予約サイトを利用する前に、サイト運営事業者の情報を確認しましょう。(日本の事業者か海外事業者か)
- 申し込みを完了する前に、キャンセルなどの条件や契約内容をよく確認しましょう。(確認画面のスクリーンショットを撮り、保管する)
- 申し込み後は、予約確認メールやマイページを確認。誤りがある際はすぐに事業者に連絡し、事業者とのやりとりは内容や送信日時がわかる形で保管しましょう。
- 不安に思った場合やトラブルが生じた場合には、すぐに消費生活センターに相談しましょう。

## 筑紫野消防署情報



筑紫野太宰府消防本部／筑紫野消防署

☎(924)5035

## 冬季の入浴時はヒートショックに注意！

ヒートショックとは、温度差による急激な血圧変動により、心筋梗塞や脳卒中などを引き起こす現象です。以下の点に注意し、ヒートショックを予防しましょう。



- ① 入浴前に脱衣所や浴室を暖める
- ② お風呂の温度は41度以下、湯につかる時間は10分まで
- ③ 浴槽から急に立ち上がらない
- ④ 食後すぐの入浴や、飲酒後の入浴は避ける
- ⑤ 見守り体制の構築

入浴中の事故は冬場に多く、80パーセントが11月～4月に発生しています。

## 筑紫野警察署情報



筑紫野警察署 ☎(929)0110

## 性犯罪被害に気を付けましょう

冬は暗くなる時間が早いので、性犯罪の被害が増える季節です。防犯対策をしっかりと行い、自己防衛に努めましょう。

- 対 ◆ 帰宅時は、人通りの多い道や明るい道を選び、複数人で行動する  
 ◆ 帰宅時は、周囲を警戒し、定期的に振り返るなど警戒していることをアピールする  
 策 ◆ 携帯電話を使いながら、イヤホンで音楽を聴きながらなどの「ながら歩き」はしない

